

裁判員量刑検索システム FAQ

Q1 ホーム画面(裁判員制度ロゴマークが大きく表示されている画面)から検索を始めるためには、どうすればよいのか？

A1 メインメニュー(画面左側フレーム内)の「 検索」をクリックしてください。
事件種メニュー画面が表示されます。

Q1' 「 検索」が表示されていないが、どうすればよいのか。

A1' 「 メインメニュー」をクリックしてください。

Q1'' 「 メインメニュー」が表示されていないが、どうすればよいのか。

A1'' 「 Web版量刑検索システム」をクリックしてください。

Q2 事件種メニュー画面では、どの編を選択すればよいのか？

A2 各編には処断罪を基準に事件データが登録されていますので、それを念頭に検索する編を選択してください。何罪が何編に登録されているかは、編名から推測して事件種ボタンをクリックし、検索条件入力画面を開き、処断罪欄の選択肢を参照してください。

Q3 検索条件入力画面には「基本条件」タブと「追加条件」タブとがあるが、どのように違うのか？

A3 「基本条件」タブには主として処断罪の犯情に関する項目が設定されており、「追加条件」タブには主としてそれ以外の一般情状等に関する項目が設定されています。
なお、タブを切り替えても、入力した内容は消えず、両者併せて検索条件となります。

Q4 罪名は処断罪しか選択できないようだが、複数の罪の事例(例えば、殺人と強盗致傷の併合罪の事例など)を検索するにはどうすればよいのか？

A4 本システムは過去の同種事例について大まかな量刑の傾向を裁判員に示すことを目的としており、事件データは処断罪に関する量刑因子を中心に入力していますので、ピンポイントで複数の罪の事例の検索をすることはできない仕様になっております。
ただし、「追加条件」タブにある「処断罪名と異なる主要な罪の有無」の項目を利用すれば、処断罪以外に比較的法定刑の重い罪がある事件(殺人と強盗致傷の併合罪の事例なども含まれる。)を検索することは可能です。

Q5 被害者の数で検索したい(例えば、殺人で被害者2名の事例を検索したい。)のだが、どうすればよいのか？

A5 本システムに登録されている事件データには被害者の数自体に関する項目はありません。
これは、本システムの事件データが処断罪に関する量刑因子を中心に入力することになっているところ、生命や身体を保護法益とする犯罪においては通常1罪につき被害者は1名であることによります。もっとも、罪の件数で被害者の数を推定することは可能であり、「基本条件」タブにある「処断罪名と同じ罪の件数」(例えば、処断罪が殺人の場合に、処断罪を含む事件全体の殺人の件数のこと。)の項目のうち「2件以上」を選択すれば、被害者が複数の事例を検索することが可能です。

Q6 「or」とは、どういう意味か？

A6 指定した2つ以上の条件が1つでも含まれる事件データを検索します。

Q7 「only」とは、どういう意味か？

A7 指定した条件のみが選択されている事件データを検索します。

Q8 ドロップダウン内の選択肢のうち、「〇〇以外」とは、どういう意味か？

A8 「〇〇」以外の選択肢が選択されている事件データ及びどの選択肢も選択されていない事件データを検索します(例えば、「被害者の落ち度」の項目について「あり以外」を選択した場合は、被害者の落ち度「なし」の事件データ及び被害者の落ち度については特に触れていない事件データを検索します。)

Q9 ドロップダウン内で指定した選択肢を解除して空白に戻すには、どうすればよいのか？

A9 ドロップダウン内の空白部分をクリックしてください。

Q10 「(TO)には(FROM)以上の数値を入力してください。」とのメッセージが表示されたが、どうすればよいのか？

A10 入力している数値の大小が左右で逆になっていますので、入力している数値を左右入れ替えてください。

Q11 検索結果一覧表や事例一覧表において、次のページを表示するには、どうすればよいのか？

A11 各表の左下にある番号をクリックしてください。なお、「...」は10件ずつ表示、「>>」は最後尾のデータを表示、「<<」は先頭のデータを表示します。

Q12 量刑分布表・グラフにおいて、1年以外の単位で件数を表示できないか？

A12 量刑分布表・グラフの左上にある

集計単位	1年
------	----

 で表示したい単位を選択してください。選択可能な単位は、6月、1年、2年、3年及び5年です。

Q13 量刑分布表・グラフにおいて、例えば、集計単位1年の「3年以下」とは、どの範囲を意味するのか？

A13 「2年1月以上、3年以下」の範囲を意味します。

Q14 現在の検索作業を中断し、同じ事件種で検索をやり直したい場合には、どうすればよいのか？

A14 **検索結果一覧** → **検索条件入力** → **クリア** とボタンをクリックしてください。
検索条件入力画面に戻り、指定済みの検索条件がクリアされます。

Q15 現在の検索作業を中断し、異なる事件種で検索をやり直したい場合には、どうすればよいのか？

A15 メインメニューの **検索** をクリックし、事件種メニュー画面を開いてください。

Q16 誤ってログアウトボタンをクリックしてしまった(又は、「セッションが切断されました。」とのメッセージが表示されてしまった)が、どうすればよいのか？

A16 取扱窓口の裁判所職員に申し出てください。裁判所職員がログインし直します。

Q17 ラジオボタン ○ ◎ とはなにか？

A17 単一選択ボタンのことを意味します。項目に対して一つしか選択できません。

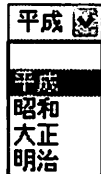
Q18 チェックボックス ☐ ☒ とはなにか？

A18 複数選択ボタンのことを意味します。項目に対して複数選択することができます。

Q19 ブルダウンとはなにか？

A19 メニューから項目を選択することを意味します。項目に対して一つしか選択できません。

ご参考：



Q20 上訴審データも検索対象としたい。どうすればよい？

A20 検索条件入力画面の上部黄色部分の「検索対象」欄で検索3を選択すると上訴審データも含めて検索することができます(ただし、上訴審データは、397条2項以外の理由により破棄されて有罪となったものが検索の対象となります。)

Q21 出力した量刑分布グラフや事例一覧等の帳票がどの検索対象に基づくものは、どこを見ればわかるのか？

A21 帳票の上部の【検索対象】に、検索1ないし3の別及びその内容が表示されています。